



TOKIDOKI TAKEOUT やってます



ぼくらがつなげて、みんな
で楽しむ。土岐をもっと――

「他の市では、テイクアウトのキャンペーンをやっているらしい。土岐市ではまだそういうのはないよね？」

「ほやね…、でも、ほんならぼくらでやってみる？」

これは、新型コロナウイルス感染症が拡大した3月、「土岐くらしのラボ」で知り会った市民同士がオンラインでおしゃべりしていたときの会話です。その後、4月15日には、「TOKIDOKI TAKE OUT」（ときどきテイクアウト）と銘打ってSNSのアカウントを開設。市内の飲食店でテイクアウトした料理を写真に撮り、SNSで公開し始めました。6月1日には投稿数は244件で、フォロー数は750件を超えました。

市内在住の活動メンバー4人は、全員市外出身者。住んで分かった土岐市の良さを何か自分たちの活動でカタチにしたいい気持ちがあり、「まちづくり推進部」というチームを作りました。メンバーの中川さんは、「飲食業者と消費者だけでなく、窯業関係者ともつながるなど、どんなつながりが広がっています」と手応えを感じています。意気投合したメンバーの、決して無理をせず、自分たちも楽しみながら土岐をもっと―という気持ちがカタチになってきています。今後の「まちづくり推進部」の展開が楽しみです。

information

あなたもテイクアウトして、土岐の「おいしい」をみんなに広げませんか？

テイクアウトの方法は、大島さんは店員さんと楽しくおしゃべりしながら購入し、中川さんは自称「タイガーマスク方式」で何も語らず購入するなど、人それぞれ。

投稿時は #tokidoki takeout を忘れずに。

